

稲田の子



開校 90 周年記念テーマ

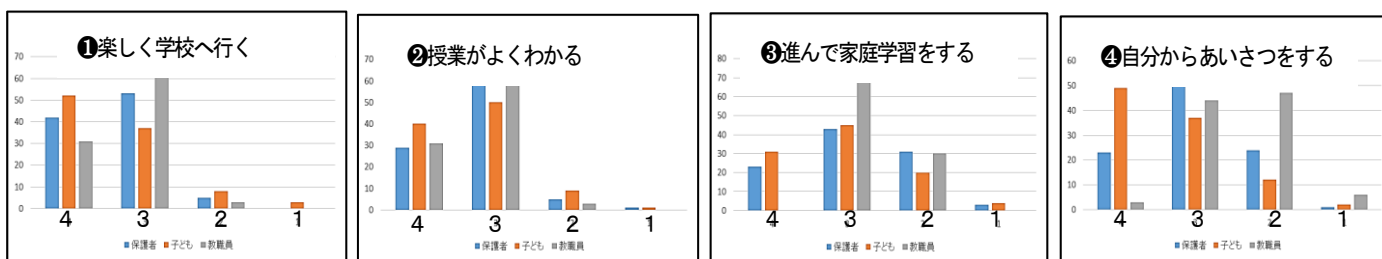
歴史輝く稲田小 未来へつなげ希望の光

ご協力に感謝～学校評価のためのアンケート

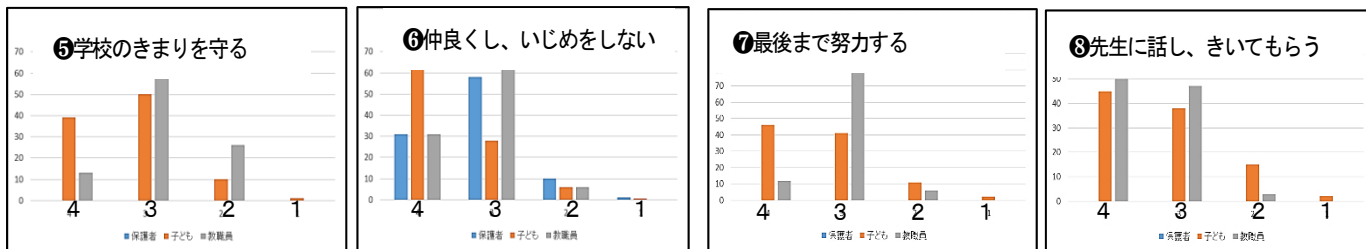
■12月17日～12月21日実施

■回答 364名（提出率 67%）

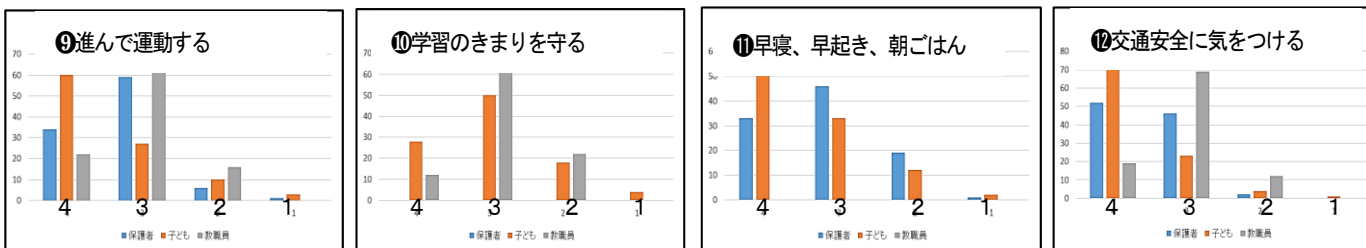
学校評価のためのアンケートにご協力いただきありがとうございました。下記に保護者（青）、児童（オレンジ）、教職員（灰色）の三者で比較し、見解と方向性を載せました。課題については厳しく受け止め、早急に対処してまいります。教職員への温かい励ましの言葉もいただき、感謝申し上げます。今後ご支援・ご協力をお願いいたします。



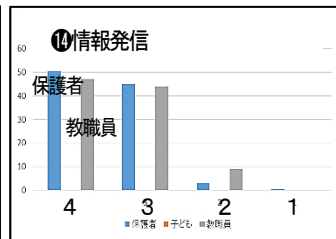
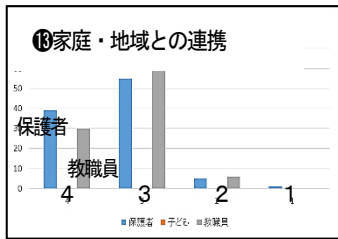
①子どもたちが元気に学校へ通うことができよかったという声が多いが、**学校が楽しくないと思っている児童も数名いる**ということにも目を向け、**個に寄りそった指導**が必要である。②学校の授業が工夫されていることに児童、保護者ともおおむねよい評価をいただいている。今後も、わかりやすい授業にするために、授業改善に努めていく。③家庭で進んで学習に取り組んでいるという児童の意識と、保護者、教職員の意識にずれが見られる。**取り組みせ方や内容を家庭と共有**して進める必要がある。④できていると思っている児童の割合が多いが、**保護者の25%、教職員の50%以上ができていないと感じている**ことから、引き続き課題と捉え、**繰り返し指導**していく必要がある。



⑤約90%の児童がきまりを守っていると思っているが、教職員の25%は、あまりできていないと感じている。**日常の指導や道徳の授業**などを充実させたい。⑥**児童の93%がいじめはよくない**と考え、友達と仲よく過ごしている。引き続き心を育む指導や、アンケートの実施、教育相談などで**丁寧に対応**していく。⑦ほとんどの教職員が、あきらめないで努力する心を育てているという認識をもち、約90%の児童が努力していると答えている。重点項目として、日常の体験活動にも結びつけて道徳の授業を充実させたい。⑧おおむねよい傾向だが、先生に話しかけたり、**話を聞いてもらっていない**と感じている児童もいるため、**一人一人に応じた指導**を充実させていく必要がある。



⑨進んで体を動かしたり、遊んだりしている児童が多い。体育の指導やプログラム10、長期休業中の学ぼう会遊ぼう会など、本校ならではの取組でさらに成果をあげたい。⑩**学習規律の「3つのす」**については、22%の児童ができていないと感じている。日常的な指導とともに、掲示物を有効に活用し、**学年・学級が変わっても同じように指導**する必要がある。⑪**早寝・早起き・朝ご飯ができていない**児童もいることから、エリアで連携し、保護者とともに生活習慣の改善を進めていきたい。⑫児童、保護者が、交通安全などに気をつけて事故防止に努めていると感じている一方で、事故につながるような事例も多い。**引き続き家庭、地域と連携して繰り返し指導**していく必要がある。



18 保護者からも、家庭、地域と連携して教育活動を進めているということに評価をいただいている。今後も積極的に連携し、成果を家庭、地域に発信していきたい。
 19 上半期と同様に、90%以上の保護者からよい評価をいただいている。学校だより、HP、参観日等で、引き続き学校生活の様子を積極的に発信するとともに、安心メールなどを有効に活用していきたい。

【ご質問・ご意見から】 アンケートでいただいたご質問・ご意見から、いくつかご紹介させていただきます。

- 給食を食べる時間が短いのではないのでしょうか。(同様の意見あり)
→給食には準備を含めて40分時間をとっています。清掃時間(15分)、昼休み(10分)を含めて、発達段階や個人差に配慮した時間配分にしていきたいと思います。
- 夏休み・冬休みが中学校の休みと離れすぎているので近づけてほしいです。
→次年度より始業式・終業式を中学校とそろえる方向で検討しています。
- 学習発表会の時間をできるだけ早く教えていただけるとありがたいです。
→各行事の時間についてはできるだけ早くご家庭にお伝えしたいと思います。
- 教科書がたくさんある日のランドセルが重く、不憫に感じます。(同様の意見あり)
→次年度にむけ、教科書等の持ち帰りについて、教室のスペース等考えながら検討していきます。
- 家庭学習を毎日するよういわれ、休みがない印象です。(同様の意見あり)
→全国学力調査の結果では、本校児童の家庭学習量は全国を大きく下回っています。学年に合った質や量の家庭学習を、無理なくかつ主体的にできるよう「家庭学習の手引き」の見直しながら進めていきますが、お子さんが負担を感じているようなときは担任に遠慮なくご相談ください。
- 細かく管理統率された状態では自発的な学びは生まれません。子どもたちを信じて見守ってください。
→子どもたちの安全・安心のためのルールは必要ですが、それだけでは主体的な学びは生まれません。ご意見を受け止め、次年度の教育に生かしてまいります。
- 先生が長時間労働しているようですが?(9月アンケートでも同様の質問あり)
→現在の日課表では、勤務時間内に教材研究をしたり成績処理をしたりすることが難しい状況です。次年度は3年生以上で今より20時間授業時間を増やさなければならないので、行事の精選など多くの改革が必要になると考えています。教職員が子どもたちと向き合う時間を確保し、健康にすごせるように、ご家庭・地域の皆様にご理解いただきながら進めてまいります。

★そのほか、ふれあいパトロールの皆さんに感謝する声や担任への応援の言葉も多数いただき、学校としてのパワーアップにつながる評価となりました。9月のアンケートを含めて次年度の教育に生かしてまいります。

がんばる稲田っ子



第五六回帯広市児童スケート大会
 四年女子総合
 第二位 四年



第五〇回北海道アンサンブル
 コンクール帯広地区予選
 金賞
 稲田小学校管楽三重奏

スケートリンクは26日(土)にオープンしました。しかし氷の厚さが十分でない箇所もあり、状況を確認しながら安全に使用できる日のみ、授業で活用していきます。お知らせしたように、記録会はありませんのでご了承ください。



リンクオープン
 しましたが...